
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第16号

2010/10/20配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成22年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 10/13～10/20までの更新情報 -----

●お知らせ

【2010/10/01】

- ・ ○アンケート CHRIP利用実態調査にご協力をお願いします。

→ <http://www.mizuho-ir.co.jp/topics/chrip2010.html>

NITE 化学物質管理センターが運営する化学物質に関するデータベース「化学物質総合検索システム(CHRIP)」の掲載情報の充実や効果的な運用方法を検討するため、CHRIPを利用している皆様を対象に、掲載されている情報の利用頻度やご意見をお聞きするアンケートを実施しています。ご多忙中誠に恐縮ですが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、本調査は、利用者個人への調査であり、会社等の組織のお考えを戴くものではございません。また、個人情報をお聞きすることはございません。

回答方法: 上記URLからインターネット方式で回答

実施期間: 10月22日(金)まで

回答所要時間: 約10分

本アンケートは、NITEよりみずほ情報総研(株)に委託して実施しています。

アンケートに関するお問い合わせは、下記連絡先へお願いいたします。

みずほ情報総研株式会社

E-mail: chrip@mizuho-ir.co.jp 電話: 03-5281-5491

- 「化学物質のリスク評価セミナー ―化学物質のこれからを知る―」の開催のお知らせ

→ http://www.jswe.or.jp/calendar/2010/1217_01.html#101025_01

12月17日に当センターと日本水環境学会の主催で、本セミナーを開催します。化審法と化管法の制度説明、PRTRデータのリスク評価への活用、化審法の届出情報を利用するリスク評価についての解説が行われる予定です。ご登録及び詳細は、リンク先ホームページをご覧ください。

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2010/10/18】

- ・PRTRマップのうち、H20年度PRTRデータを用いた発生源マップ・濃度マップを更新しました。

→ <http://www.prtrmap.nite.go.jp/prtr/top.do>

平成13年度から平成20年度までのPRTR届出データを用いて、マップ表示できるよう、データが更新された。

●官報情報

【2010/10/12】

- ・環境省告示「国際海事機関海洋環境保護委員会の判定に基づき環境大臣が指定する物質の一部を改正する件(環境五一)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20101012/20101012h05414/20101012h054140004f.html>

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令(昭和四十六年政令第二百一号)別表第一第一号ニ、同表第二号ロ及びニ並びに同表第三号ロ及びニの規定に基づき、国際海事機関海洋環境保護委員会の判定に基づき環境大臣が指定する物質(平成十八年十二月環境省告示第百四十八号)の一部が改正された。

【2010/10/18】

- ・環境省告示「水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境五六)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20101018/20101018h05418/20101018h054180006f.html>

昭和四十六年三月農林省告示第三百四十六号(農薬取締法第三条第一項第四号から第七号までに掲げる場合に該当するかどうかの基準)第三号の規定に基づき、水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準(平成十八年

十二月環境省告示第百四十三号)の一部が改正された。

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2010/10/15】

・平成22年度第8回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会
化学物質調査会、化学物質審議会第99回審査部会、第105回中央環境審議会
環境保健部会化学物質審査小委員会 開催通知

・経済産業省

→ <http://www.meti.go.jp/committee/notice/2010a/20101015001.html>

10月22日に標記会合が開催される。議題は、

(1) 前回指摘事項等の確認等について

(2) 新規化学物質の審議について

など。

【2010/10/16】

・平成22年度第7回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会
化学物質調査会、化学物質審議会安全対策部会第2回評価手法検討小委員会、
第104回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会の合同会合(平
成22年10月8日開催)における「スクリーニング評価の基本的な考え方(案)」
及び「化審法におけるスクリーニング評価手法について(案)」に対する意
見の募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595210030&Mode=0>

10月16日から11月14日までの間、標記の意見募集が行われる。

●厚生労働省

【2010/10/12】

・平成22年(2010年)食中毒発生事例(速報)

→ http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/09hassei/xls/jirei_h22.xls

標記統計資料が掲載された。化学物質が原因の食中毒が4件報告されてい
る。

【2010/10/12】

・平成21年度のリスク評価結果を踏まえた「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」報告書の公表～酸化プロピレンなど4物質を特別規則の規制対象とし、製造・使用者に必要な防止措置を義務付けることなどを提言～

・報道発表

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000ttrl.html>

・報告書

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000tu0n.html>

有害性評価及びばく露評価の結果、リスクが高いと判断された酸化プロピレン、1,4-ジクロロ-2-ブテン、ジメチルヒドラジン、1,3-プロパンスルトンの4物質について具体的な健康障害防止措置の検討を行い、報告書が取りまとめられた。

【2010/10/12】

・平成22年(2010年)食中毒発生事例(速報)

→ http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/09hassei/xls/jirei_h22.xls

標記統計資料が掲載された。化学物質による食中毒が4件報告されている。

【2010/10/18】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会報告

・イソチアニル

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-168.pdf>

・インドキサカルブ

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-169.pdf>

・エスプロカルブ

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-170.pdf>

・オキサジアゾン

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-171.pdf>

・シメコナゾール

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-172.pdf>

・ジメテナミド

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-173.pdf>

・テブフェノジド

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-174.pdf>

・トリフロキシストロビン

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-175.pdf>

- ・ピラクロストロビン
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-176.pdf>
- ・ピリブチカルブ
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-177.pdf>
- ・フェントラザミド
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-178.pdf>
- ・ブプロフェジン
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-179.pdf>
- ・プロスルホカルブ
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-180.pdf>
- ・ボスカリド
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-181.pdf>
- ・メソトリオン
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-182.pdf>
- ・メタアルデヒド
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-183.pdf>
- ・メタラキシル及びメフェノキサム
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-184.pdf>
- ・レピメクチン
→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-185.pdf>

食品衛生法(昭和22年法律第233号)第11条第1項の規定に基づく18農薬に係る食品規格(食品中の農薬の残留基準)の設定について、審議結果が掲載された。

【2010/10/18】

- ・食品安全委員会への意見聴取及び食品健康影響評価結果について
→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/zanryu2/xls/100607.xls>

標記結果の一覧が更新された。

【2010/10/18】

- ・2010年9月9日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会添加物部会 議事録
→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000u8gd.html>

9月9日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、
(1)2,6-ジメチルピリジンの新規指定の可否について
(2)5-エチル-2-メチルピリジンの新規指定の可否について
など。

【2010/10/19】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬の残留基準設定)」に関する意見の募集について

・シアゾファミド

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495100212&Mode=0>

・エトフェンプロックス

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495100210&Mode=0>

・グルホシネート

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495100211&Mode=0>

・アジンホスメチル

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495100209&Mode=0>

10月19日から11月17日までの間、標記の意見募集が行われる。

【2010/10/19】

・「食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)」の一部改正に係る意見の募集について

・5-エチル-2-メチルピリジン及び2,6-ジメチルピリジン

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495100213&Mode=0>

10月19日から11月17日までの間、標記の意見募集が行われる。

●環境省

【2010/10/12】

・「国際海事機関海洋環境保護委員会の判定に基づき環境大臣が指定する物質の一部を改正する告示」の公布及び意見募集(パブリックコメント)の実施結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13021>

国際海事機関海洋環境保護委員会の判定に基づき環境大臣が指定する物質(平成18年12月環境省告示第148号)の一部が改正され、新たに11物質が追加された。また、「国際海事機関海洋環境保護委員会の判定に基づき環境大臣が指定する物質(告示)の一部を改正する告示」(仮称)に対する意見募集の結果が掲載された。

【2010/10/15】

・平成22年度第1回EXTEND2010作用・影響評価検討部会の開催について（お知らせ）

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13031>

10月27日に標記会合が開催される。議題は、

(1)文献情報に基づく影響評価(信頼性評価)について

(2)試験及び評価の枠組みについて

(3)日英共同研究について

など。

【2010/10/18】

・中央環境審議会大気環境部会「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第九次答申)」について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13040>

10月15日に開催された中央環境審議会大気環境部会において、「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第九次報告)」が取りまとめられ、15日付けで中央環境審議会会長から環境大臣に対し、答申がなされた。

【2010/10/18】

・中央環境審議会大気環境部会「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第九次報告案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)の結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13039>

9月6日から9月21日までに行われた標記の意見募集の結果が公表された。

●内閣府食品安全委員会

【2010/10/15】

・食品安全委員会 化学物質・汚染物質専門調査会清涼飲料水部会(第8回)の開催について の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/kagaku_osen_seiryuu_anna18.html

10月25日に標記会合が開催される。議題は、清涼飲料水中の化学物質(水銀、トリクロロ酢酸、ホウ素、アンチモン)の規格基準改正に係る食品健

康影響評価について、など。

【2010/10/15】

- ・ 「食の安全ダイヤル」 に寄せられた質問等(平成22年9月分)を掲載
→ http://www.fsc.go.jp/koukan/syokuan_daial_2209.pdf

標記資料が掲載された。全55件のうち、化学物質系への問い合わせは12件であった。

●欧州化学品庁(ECHA)

【2010/10/11】

- ・ News Alert:Toolkit for using information and non-test methods under REACH
→ http://echa.europa.eu/news/na/201010/na_10_58_information_toolkit_20101011_en.asp

ECHAは、REACH登録者にとって入手可能な実務的情報を提供するため、新たな「情報ツールキット」を公開した。

【2010/10/15】

- ・ Draft guidance on Exposure scenario building and environmental release estimation from the waste life stage sent to CARACAL
→ http://guidance.echa.europa.eu/guidance4_en.htm

ECHAは、廃棄物ライフステージにおける暴露シナリオ構築および環境への放出量推定に関するガイダンス草案をCARACALに送付した。

【2010/10/18】

- ・ News Alert:ECHA soon to automatically disseminate information from registration dossiers
→ http://echa.europa.eu/news/na/201010/na_10_59_dissemination_20101018_en.asp

ECHAは、REACHの登録一式書類情報を自動的に公開するシステムの運用を予告した。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2010/10/18】

・コラムの特別号3を掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/column_kizuki_bnl.html#sp3

化学物質管理の将来像を考えるにあたり、「今後の課題:リスクコミュニケーション」と題するコラムが掲載された。

●アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)

【2010/10/18】

・JAMP情報流通基盤で提供可能なAIS及びMSDSplusの製品リスト掲載を開始

→ <http://www.biz.jemai.or.jp/JAMP-GP/topics/>

7つの日本企業の製品リストが掲載された。

●EICネット

【2010/10/12】

・イギリス、農業による水汚染に関する研究プロジェクトを開始

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=24014&oversea=1>

イギリスの環境・食糧・農村地域省(DEFRA)は、農業による水汚染に関する新しい研究プロジェクトを開始することを公表した。国全体に適用できる手法の開発を目指しており、汚染物質が河川を通じて移動する状況について分析し、これらの影響を削減するための80手法の実証試験を行う。

●GHS-NET

【2010/10/16】

・[ケミラウンジ] 新たに投稿がありました

→ <http://www.ghs-net.jp/>

▼[ケミラウンジ] 下記の回答が投稿されました。

・中国GHSラベルについて(10/16)

ぜひご覧いただき、意見・情報を投稿下さい。

※ケミラウンジへの投稿は、GHS-NET会員限定です。

ログインしてご利用下さい。

会員登録されていない方は、ぜひ登録(無料)をお願い致します。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして
配信停止手続をしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする
場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまで
お問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム